

京丹波町総合計画審議会  
(創生戦略有識者会議)  
評価と意見

(令和6年度戦略事業)

## 基本目標 1 地域経済支援によるしごとづくり

### (イ) 福祉サービス産業の活性化

事業名	福祉介護人材の確保対策事業	担当課		【福祉支援課】				
K P I	福祉介護事業所の新規就業者数（累計）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	
			5人	5人	5人	5人	5人	
細事業	福祉人材確保対策事業 介護福祉士育成修学資金貸付事業 地域自立生活支援事業	実績	R2	R3	R4	R5	R6	
			27人	35人	37人	44人	集計中	
		当年度のK P I 達成状況		達成				

福祉部会の評価		意見等
現状どおり	8	○現状どおり ・資格取得や人材確保としての助成金等の資金援助は来てもらうための方策に感じる。残ってもらえる方策としては弱いように感じる。 ・就業者数増は評価できるが、絶対数の確保や定着への取り組みが課題と認識する。 ・森林を多く所有する京丹波町として生かされる森林事業として必要不可欠。 ・人材確保事業は、引き続き継続と、できれば社会福祉士や精神保健福祉士の取得可能にしてほしい。
一部改善	1	
抜本的改善	2	
		○抜本的改善 ・自立生活事業は、再開が難しいのであれば、抜本的な改善をしてください。 ・個人にも事業所にも、このような制度の周知をケーブルテレビ等で一年中伝えていってほしい。

### (ウ) 農林業の成長産業化

事業名	京丹波町産木材活用促進事業	担当課		【農林振興課】				
K P I	京丹波町産木材使用住宅建築数（累計）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	
			1	1	1	1	1	
細事業	ぬく森のイスプレゼント事業 林業機械購入助成事業 間伐材運搬対策事業 森林資源循環利用促進事業	実績	R2	R3	R4	R5	R6	
			0	2	0	0	0	
		当年度のK P I 達成状況		未達成				

産建部会の評価		意見等
現状どおり	5	○現状どおり ・森の京都に相応しい取り組みと思う。 ○一部改善 ・京丹波町地域では、杉や桧が多く植林されているのではないかと考える。その多くが放置された状態と思うが有効活用を考えてはと思う。椅子をプレゼントされているようであるが、もう少し幅を持たせて、木工製品の作成に力を入れてはどうか。森林組合や地元の建具などの職人、場合によっては町外へも視野を広げて検討すれば場合によっては、可能性がでてくるのではないか。木工に興味のある若者や移住者・副業人材等が参加しやすい環境が整えられれば良いかもしれない。 ・KPIの町産木材使用住宅建築数に細事業がどのように効果を示すのかがわかりにくい。町産木材を使用するためのメリットや住宅に使用いただく戦略必要ではないか。
一部改善	1	
抜本的改善		

事業名	バイオテクノロジーを活用した地域産業活性化事業	担当課		【農林振興課】				
K P I	地元産酒米使用数量	目標	R2	R3	R4	R5	R6	
			5930kg	6226kg	6537kg	6863kg	7206kg	
細事業	バイオテクノロジーを活用した地域産業活性化事業	実績	R2	R3	R4	R5	R6	
			5665kg	5700kg	5160kg	5000kg	2580kg	
		当年度のK P I 達成状況		未達成				

産建部会の評価		意見等
現状どおり	6	○現状どおり ・高額の費用のかかる分野でもあり、各種補助金確保に向けた事業者フォローの積極的な展開が必要と考える。 ・酒米「五百万石」は端麗辛口の酒を造ることでき、比較的すっきりとした味わいで後引きが少ない。最近では、日本酒も見直されて愛好家が増えてきている。外国人にも愛好家が増えてきている。京丹波町では、地元の食材を使った「食」にも力を入れておられる。端麗辛口の酒は、山菜料理ともよく合う。「食」とのコラボにも力を入れて面白いかもしれない。ただ、近年の温暖化による夏場の高温化が気になるので、品種の見直しも必要かもしれない。 ○一部改善 ・耕作者の掘り起こしを進めること。 ・販売流通をさらに活性化するための予算を付けても良いのではないか
一部改善	2	
抜本的改善		

事業名	ICTを活用したスマート農業導入支援事業	担当課		【農林振興課】				
K P I	農地集積率 (遊休農地の減少)	目標	R2	R3	R4	R5	R6	
			6%	9%	12%	15%	20%	
細事業	ICT、ロボット、AIの技術実装の推進	実績	R2	R3	R4	R5	R6	
			8.88%	9.01%	9.69%	10.24%	10.46%	
		当年度のK P I 達成状況		達成				

産建部会の評価		意見等
現状どおり	5	○現状どおり ・さらなる農業経営の集約や法人化に力をいれてもらいたい。 ○一部改善 ・耕地面積が狭いことから、費用対効果に疑問がある。 ・農業強化をしていく必要がある。 ○抜本的改善 ・公社や法人の認定へのPRと補助を進めること。
一部改善	1	
抜本的改善	1	

事業名		ICTを活用した有害鳥獣対策システム構築事業		担当課		【農林振興課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	農地集積率 (遊休農地の減少)	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	5	○一部改善 ・被害拡大を防ぐことは生産者のモチベーションにもつながることから強化が必要。	
			6%	9%	12%	15%	20%	一部改善	1		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
8.88%	9.01%		9.69%	10.24%	10.46%						
細事業	I C T の技術実装の推進	当年度の K P I 達成状況				達成					

(エ) 新規就農・就業者への総合的支援

事業名		農林業の担い手対策		担当課		【農林振興課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	新規就農者・林業就業者数（累計）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	3	○現状どおり ・農林業の担い手対策としては、少し敷居が高いように感じる。とっかかりとして、興味のある人が気軽に就農、就業を考えることができるような、移住体験住宅や空き家を活用したプランがあってもいいのではないかな。 ・新規就農者の定着を主眼にすると、新規就農者向けの農地提供が必要と考える。休耕地の中でも耕作に向いている土地を選定するなど、新規就農者にとって優しい農地である必要がある。 ○一部改善 ・助成金や就農条件の改善の取り組みを継続すべき。	
			12人	14人	14人	14人	14人	一部改善	1		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
細事業	新規就農育成事業 就農研修資金償還金助成事業 農業次世代人材投資事業 京丹波町農業経営体確保・育成事業		13人	14人	14人	16人	15人				
		当年度のK P I 達成状況		達成							

## 基本目標2 京丹波町へのひとの流れづくり

(ア) 移住・定住のトータルサポート

事業名		担当課		【企画情報課 和知支所】		産建部会の評価		意見等		
K P I	助成制度活用による移住者数（累計）	実績	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	4	○一部改善 ・土地代を無償化して住めば１００万円ではどうか。 ・事業終了でよい。 ○抜本的改善 ・終了で良い。
			19件	22件	26件	30件	34件	一部改善	1	
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善	1	
0件	0件		0件	0件	0件					
細事業	分譲地購入助成	当年度の K P I 達成状況		未達成						

事業名		住みつなぐ空き家活用事業		担当課		【企画情報課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	【参考として当該指標を表示】子育て世帯の 移住数（助成制度活用による）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	5	○現状どおり ・目標を超える実績があり、継続実施が妥当と考える。 ○一部改善 ・ケーブルテレビやSNSで常に情報発信して京丹波町以外の人に知ってもらいたい。 ・空き家は多くなっているが、活用は少ない。	
	10件		11件	11件	11件	11件	一部改善	2			
	移住促進特別区域の認定数 助成制度活用による移住者数（累計）	実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
	2件		1件	3件	8件	3件					
細事業	京丹波町空き家情報バンク 京丹波町移住促進事業	当年度のK P I 達成状況				未達成					

事業名		お試し居住による段階的移住の促進		担当課		【企画情報課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	お試し住宅の整備	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	3	○現状どおり ・事業費を相応な規模でかけており、活動の継続実施が必要となる。また、事業の中途経緯を開示し、必要な対策を講じていくことが必要と考える。 ○一部改善 ・お試し住宅は、素敵な家を用意していただき、お金をかけていただきたい。 ・事業と細事業の関係がよく分かりません。SGDsやデジタル地域通貨は消極的に感じる。移住体験住宅や空き家の活用方法に力を入れてはどうか。 ・他地域でも移住体験住宅、お試し住宅の整備などを拡充されることが望ましい。 ○抜本的改善 ・具体的にどういった活動をされているのか不明。 ・プラットフォームへの取り組みは、不十分な点が多く、対策強化が不可欠。	
			2件	2件	2件	2件	2件	一部改善	3		
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善	2		
細事業	京丹波町地域SDGs活動プラットフォーム運用 宿泊交流拠点施設の改修工事 デジタル地域通貨システム構築 質美移住体験住宅の活用推進 お試し住宅の整備及び運用	0件		0件	0件	0件	0件				
		当年度のK P I 達成状況				未達成					

事業名		定住化促進に向けた地域の受入体制構築		担当課		【企画情報課】				産建部会の評価		意見等	
K P I	田舎ぐらしナビゲーターの配置	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	6	○現状どおり ・集落教科書の作成集落数を知りたい。 ・都会から田舎生活にスムーズな移行ができるようなフォローの積極的展開が必要と考える。 ○一部改善 ・実績値が伸びるように工夫が必要である。 ・京丹波町地域SDGS活動プラットフォームとの連携はこちらの事業のほうが適しているのでは。 ・地元ナビゲーター同士のコミュニケーションづくりまたは情報交換の場がもっと必要ではないか。			
			19件	20件	20件	20件	20件	一部改善	2				
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善					
細事業	地域提案書や集落の教科書等の地域案内資料作成 京の田舎ぐらしナビゲーターの設置及び情報共有の仕組みづくり		21件	24件	24件	22件	22件						
		当年度のK P I 達成状況				達成							

(イ) 食実幸健 食の郷●京丹波の推進

事業名		フードツーリズム推進プロジェクト事業		担当課		【商工観光課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	【代表】関係人口（ふるさと納税）  ご当地メニュー開発数（累計） 農園利用区画数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5		
			1000人	1500人	2000人	3000人	4400人	一部改善			
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
細事業	食の観光PR 観光PR 活動観光シンポジウム ロケ弁プロジェクト 味夢の里隣接ホテルとの連携 光秀公ゆかりの地PR	6167件		7520件	12984件	18,465件					
		当年度のK P I 達成状況			達成						

事業名		新たな魅力づくりプロジェクト事業		担当課		【商工観光課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	【代表】観光ファンクラブ会員数 関係人口（農園等利用者数）	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5		
			240人	280人	320人	360人	400人	一部改善			
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
細事業	【代表】観光ファンクラブ会員数 関係人口（農園等利用者数）		3104人	200人	200人	620人	620人				
		当年度のK P I 達成状況		達成							

## 総合計画審議会(創生戦略有識者会議)の評価と意見等

(ウ) 地元学生定着促進プランの推進

事業名		担当課		【企画情報課、教育委員会】			
K P I	地元学生定着促進事業（公共施設利活用、空き家対策と連携）	目標	R2	R3	R4	R5	R6
	地元学生の町内雇用・定住数（累計）		18人	18人	19人	19人	20人
			R2	R3	R4	R5	R6
細事業	京丹波町塾 スポーツ塾	実績	5人	3人	3人	集計中	集計中
		当年度のK P I 達成状況				未達成	

総務文教部会の評価		意見等
現状どおり	5	○一部改善 ・和知太鼓等の体験の企画も良いと思う。
一部改善	4	・ホッケー体験は、町のスポーツ振興に繋がる。 ・中学生を対象に将来的な地元定着を促すためには、「地元への愛着」の形成が大事に思う。外を経験しても「将来の選択肢」としてUターンを考えてくれるかもしれない。そのために戻りやすい環境を整えていくことも重要と考える。
抜本的改善	2	町、学校、地域が連携した方法を整理してはどうか。 ・スポーツ塾は、参加者から好評でした。体験会だけで終わらず、ホッケーやカヌー人口が増える仕組みがあればもっと良いと思う。
		○抜本的改善 ・未実施は意味がないので、3中学校で決まった日に図書館へ出向くなどの工夫してはどうか。 ・空き家は活用されているのか。

(エ) スポーツ観光等の推進

事業名		京丹波町ホストタウン構想推進事業		担当課		【社会教育課】	
K P I	スポーツ観光の受け入れ数	目標	R2	R3	R4	R5	R6
			68人	70人	70人	72人	72人
細事業	ホストタウン構想 地域おこし協力隊設置事業 海洋センター事業	実績	R2	R3	R4	R5	R6
			27人	28人	50人	61人	50人
		当年度のK P I 達成状況					未達成

総務文教部会の評価		意見等
現状どおり	5	○現状どおり ・継続すること。 ・スポーツ観光の視点で町の活性化に期待している。 ○一部改善 ・交流人口は少ないと考える。 ・現状、カヌー教室は、町民を対象としており、観光への充実を図るには町外の方が参加できるよう変更が必要。
一部改善	1	
抜本的改善	1	

### 基本目標３ 地域総がかりで育む子育てからひとづくり

(ア) 総合的な少子化対策の推進

事業名		担当課		【健康推進課】			福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	育児について相談する人がいる保護者の割合	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり ・継続すること。	4	
			90%	90%	95%	100%	100%			
		実績	R2	R3	R4	R5	R6			一部改善
			97.50%	98.30%	97.40%	84.40%	100%			
細事業	妊娠届出時の面談 マタニティ・産後ヨガ教室 ベビーマッサージ教室 妊婦・乳幼児相談 新生児継続訪問 産後ケア事業	当年度のK P I 達成状況				達成				

事業名		出会いサポート事業		担当課		【企画情報課】		産建部会の評価		意見等		
K P I	出会いサポート事業利用者数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	4	○現状どおり ・継続すること。 ・町内で体験できる楽しいことを若い世代に伝えてほしい。 ○一部改善 ・出会い後のフォローなどの移住等に繋がる方法を検討してください。 ○抜本的改善 ・出会いの場としてツアーよりも、町が行っている地元食材や農林業の体験、スポーツ教室等と連携して、体験の場を作ることで、自然な交流の場となるのでないか。 パートナーづくりに視点を置かず、交流に視点を置くべきではないか。伴走型のサポート体制が必要ではないか。 ・あまり必要とは思わない。		
			40人	40人	40人	40人	40人	一部改善	2			
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善	1			
0人	0人		0人	9人	9人							
細事業	出会いサポート事業	当年度の K P I 達成状況					未達成					

事業名	地域子育て支援センター事業	担当課	【子育て支援課】	福祉厚生部会の評価		意見等
K P I	子育て支援者数	目標	R2 R3 R4 R5 R 6	現状どおり	4	○現状どおり ・屋内の子供の遊び場が少ないので、マークス等にも作ってもらいたい。
			11人 15人 20人 22人 25人	一部改善		
		実績	R2 R3 R4 R5 R 6	抜本的改善		
			8人 8人 8人 9人 10人			
細事業	子育て支援センター事業（ひろば型・拠点型）		当年度のK P I 達成状況			

事業名		学童保育事業の充実		担当課		【学校教育課】		総務文教部会の評価		意見等	
K P I	学童保育の利用者数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	6	○現状どおり ・継続すること。 ・体制整備を図り継続すること。	
			120人	120人	120人	120人	120人	一部改善			
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
			118人	129人	120人	152人	196人				
細事業	学童保育事業			当年度のK P I 達成状況		達成					

(イ) 多様な教育機会の充実

事業名「笑がおで食育」推進事業		担当課		【健康推進課、学校教育課】		総務文教/福祉厚生部会の評価	意見等	
K P I	食育推進連絡会の実施	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり 7 ○現状どおり ・継続すること。 ・食に関する知識を身につけ、健全な食生活を実践できる事業として継続している。 ・食の安全性等そして食べることの大切さや楽しさを今後も今と同様に続けてください。
			1回	1回	1回	1回	1回	
細事業	学校給食事業 食育推進連絡会 養護教諭との連携 学校給食事業 食育推進事業	実績	R2	R3	R4	R5	R6	
			1回	1回	1回	1回	1回	
		当年度のK P I 達成状況		達成				

事業名		ライフデザイン教育推進事業		担当課		【子育て支援課】					福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	ライフデザイン教育推進事業参加	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	5	○現状どおり ・もっと多くの中学生に体験してもらいたい。 ○一部改善 ・赤ちゃんのふれあい体験を町内全ての中学校で実施できることを願う。				
			17%	20%	35%	35%	35%	一部改善	1					
			R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善	1					
細事業	ライフデザイン教育 (コロナ禍のため事業実施)	実績	0%	0%	0%	0%	4%	○抜本的改善 ・ライフデザイン教育は、自分で自分の人生設計を立てたり、状況に応じて修正ができる力を付けるためのものと考え る。内容がライフデザイン教育とはかけ離れていると思う。						
			当年度のK P I 達成状況		未達成									

事業名 明日を拓く教育推進事業		担当課		【学校教育課】			総務文教部会の評価	意見等	
K P I	学校支援地域本部事業の実施校数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり 6 ○現状どおり ・継続すること。 ・児童数に違いがある中で、交流しそれぞれの良いところ足りないところを補うことが大切と思う。今後も続けてください。	
			3校	3校	3校	3校	3校		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6		
			5校	5校	4校	5校	5校		
細事業	地域学校協働本部事業	当年度のK P I 達成状況				達成			

事業名		京丹波町塾連携		担当課		【企画情報課 教育委員会】					総務文教部会の評価		意見等	
K P I	子育て世帯数（就学前）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	4	○現状どおり ・学習の機会が必要な生徒に声をかけサポートすること。（不登校の子も含む）				
			316世帯	317世帯	318世帯	319世帯	320世帯							
細事業	京丹波町塾	実績	R2	R3	R4	R5	R6	一部改善		○抜本的改善 ・京丹波町における政策の基本目標は「地域総がかりで育む子育てから人づくり」である。ライフデザイン教育での「赤ちゃんふれあい体験」のほうが合っているのではないかと。 ・人材確保してから実施すること。				
			290世帯	280世帯	270世帯	234世帯	215世帯							
			当年度のK P I 達成状況					未達成						

総合計画審議会(創生戦略有識者会議)の評価と意見等

事業名		担当課		【学校教育課】			福祉厚生部会の評価	意見等	
K P I	子育て世帯数（就学前）	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり 6 ○現状どおり・継続すること。	
			316世帯	317世帯	318世帯	319世帯	320世帯		
細事業	木育のスタートアップ（木にふれる・木と遊ぶ・木に学ぶ）	実績	R2	R3	R4	R5	R 6		
			290世帯	280世帯	261世帯	234世帯	215世帯		
		当年度のK P I 達成状況			未達成				

(ウ) 子ども・子育て支援の充実

事業名		多子軽減負担（第3子保育料等無償化）		担当課		【子育て支援課】		福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	子育て世帯数（就学前）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	5	○一部改善 ・3人目は無条件で無償化してもよいと思う。	
			316世帯	317世帯	318世帯	319世帯	320世帯	一部改善	1		
			R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
細事業	第3子無償化事業	実績	290世帯	280世帯	261世帯	234世帯	215世帯				
			当年度のK P I 達成状況				未達成				

事業名		子育て応援助成金		担当課		【子育て支援課】					福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	子育て世帯数（就学前）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	5	○一部改善 ・もっと町民に周知していただく必要がある。 ・必要性があるのか全く分からない。 ・住宅リフォームのニーズがどのくらいあるか調べる必要がある。				
			316世帯	317世帯	318世帯	319世帯	320世帯	一部改善	4					
			R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善						
細事業	子育て応援助成金	実績	290世帯	280世帯	261世帯	234世帯	215世帯							
			当年度のK P I 達成状況				未達成							

事業名		担当課		【住民課】			福祉厚生部会の評価	意見等	
K P I	高校生等医療費受給者数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり 7	○現状どおり ・良い取り組みなので継続すること。
			170人	170人	170人	170人	170人		
			R2	R3	R4	R5	R 6		
細事業	高校生等医療費助成事業	実績	169人	161人	159人	151人	151人	一部改善	抜本的改善
			当年度のK P I 達成状況			未達成			

事業名		子育て基金の創設（ふるさと納税との連携）		担当課		【企画情報課】		総務文教部会の評価		意見等	
K P I	子育て基金積立額	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	6	○現状どおり ・ 良い取り組みなので継続すること。	
			10百万	12百万	14百万	14百万	14百万	一部改善			
			R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
実績	R2	R3	R4	R5	R 6						
	40百万	40百万	41百万	59百万	59百万						
	当年度のK P I 達成状況		達成								
細事業	ふるさと応援寄附金事業										

事業名 思春期サポート事業		担当課		【子育て支援課】			福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	子育て世帯数（就学前）	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	6	○現状どおり ・ 良い取り組みなので継続すること。
			316世帯	317世帯	318世帯	319世帯	320世帯	一部改善		
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善		
290世帯	280世帯		261世帯	234世帯	215世帯					
細事業	思春期サポート	当年度のK P I 達成状況				未達成				

**基本目標4 豊かな暮らしを持続可能にするまちづくり**

（ア）地域と地域を結ぶネットワーク形成

事業名		ケーブルテレビ伝送路の光化統一事業		担当課		【企画情報課】		総務文教部会の評価		意見等	
K P I	インターネット接続サービス利用数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	6	○現状どおり ・ 良い取り組みなので継続すること。 ・ 地域の情報発信として継続してほしい。	
			3408				3500	一部改善			
細事業	インターネット接続サービス 自主放送番組の充実	実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
			3408	3417	-	-	-				
			当年度のK P I 達成状況				達成				

事業名		地域公共交通ネットワーク形成		担当課		【企画情報課】				産建部会の評価		意見等	
K P I	循環バスの運行本数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	3	○現状どおり ・ 良い取り組みなので継続すること。 ○一部改善 ・ 災害や火災用に無線式屋外放送設備を検討してはどうか。 ・ 高齢化対策も合わせ、移動手段の充実は不可欠。 ・ 路線バスを利用したツアー的イベントに活用してみてもどうか。 ・ 普段からバスを活用できる機会づくりが必要。 ・ 和知、瑞穂だけでなく、町全域への拡大を願う。			
			0本	0本	0本	0本	2本	一部改善	4				
実績			R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善					
			0本	0本	3本	1本	1本						
細事業	現行路線バス利用向上事業 地域公共交通ネットワーク計画策定		当年度のK P I 達成状況				達成						

事業名		担当課						【企画情報課・福祉支援課】						産建部会の評価		意見等	
K P I	買物支援サービス利用者数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	2	○現状どおり ・良い取り組みなので継続すること。 ・利用状況により減便・廃止し、小型ワゴン車の対応等を考えてはどうか。 ・デマンドタクシー等の試験運行次第では、積極的に展開を検討すべきと考える。 ○一部改善 ・利用者の道の駅への目的も把握すべきと思う。							
			1600人	1650人	1700人	1750人	1800人										
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	一部改善	3								
			541人	430人	1020人	897人	776人										
細事業	買物支援バス運行 商店組織による高齢者宅配サービス及び出張販売（新規）	当年度のK P I 達成状況					未達成	抜本的改善									

**(イ) 健康づくり・地域包括ケアシステム構築の推進**

事業名		担当課		【医療政策課】		福祉厚生部会の評価		意見等		
K P I	介護予防事業の実施箇所数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり 5 ○現状どおり ・良い取り組みなので継続すること。		
			76集落	77集落	78集落	79集落	80集落			
		実績	R2	R3	R4	R5	R6			一部改善
			66集落	66集落	66集落	66集落	47集落			抜本的改善
細事業	医師確保事業 医師確保奨学金等貸与事業	当年度のK P I 達成状況		未達成						

事業名		健康事業		担当課		【健康推進課】		福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	特定健康診査受診率	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5	○現状どおり ・良い取り組みなので継続すること。	
			57%	58%	59%	60%	60%	一部改善			
細事業	総合健診（基本健診＋各種がん検診） 個別検診(子宮がん・乳がん・歯科健診) 日曜健診 尿中塩分測定	実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
			54%	46.10%	47.50%	47.00%	49.30%				
		当年度の K P I 達成状況					未達成				

事業名		地域包括ケアシステム構築推進事業		担当課		【福祉支援課】		福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	介護予防事業の実施箇所数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	5	○現状どおり ・良い取り組みなので継続すること。	
			76集落	77集落	78集落	79集落	80集落	一部改善			
			R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
細事業	地域介護予防活動支援事業 介護予防普及啓発事業 生活支援・介護予防サービスの基盤整備事業 認知症地域支援・ケア向上事業 認知症サポーター養成事業 家族介護支援事業 認知症初期集中支援推進事業	実績	66集落	66集落	66集落	61集落	47集落				
			当年度のK P I 達成状況				未達成				

## 総合計画審議会(創生戦略有識者会議)の評価と意見等

事業名		健康で長生きする事業		担当課		【健康推進課】		福祉厚生部会の評価		意見等	
K P I	特定健康診査受診率	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	5	○現状どおり ・良い取り組みなので継続すること。 ○一部改善 ・運動習慣の定着を目的として、京都トレーニングセンターを活用した測定および運動サポートを実施し、参加者の継続意欲向上につながった点を評価する。	
			57%	58%	59%	60%	60%	一部改善	1		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
			54%	46.10%	47.50%	47.00%	49.30%				
細事業	特定健診・特定保健指導事業	当年度の K P I 達成状況			未達成						

(ウ) 多世代交流拠点整備の推進

事業名		担当課		【商工観光課】		産建部会の評価		意見等		
K P I	京丹波町の交流人口を令和6年度に4,900千人に拡大する。	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	5	○現状どおり ・良い取り組みなので継続すること。 ・丹波マークスの活性化が必要。ショッピングセンターと道の駅との融合による新たな商業施設のデザインが可能と思う。
			4500千人	4600千人	4700千人	4800千人	4900千人	一部改善		
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善		
2994千人	3414千人		3870千人	4141千人	4,805千人					
細事業	京丹波町道の駅連絡協議会 食の京丹波活性化プロジェクト 道の駅連絡協議会による周遊パンフレットを配架・周遊動画のPR強化	当年度のK P I 達成状況				未達成				

事業名		畑川ダム周辺整備事業（森の京都関連事業）		担当課		【土木建築課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	京丹波町の交流人口を令和6年度に4,900千人に拡大する。	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	5	○現状どおり ・良い取り組みなので継続すること。  ○一部改善 ・現時点での周辺整備がどのようなものか分からないが、周辺整備を目的するのではなく、町づくりの手段の一つとして取り組むのが良いと考える。駐車場や遊歩道などが考えられるが、施設の維持費用に加えて、トイレやゴミの処理費用など費用対効果を得られにくいように思われる。また、近隣にダム湖が既にあり、周辺整備しても効果をあまり得にくいのではないかと。	
			4500千人	4600千人	4700千人	4800千人	4900千人	一部改善	1		
			R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
細事業	畑川ダム周辺整備事業	実績	2994千人	3414千人	3870千人	4141千人	4,605千人			○抜本的改善 ・牛糞の臭いがあり、要検討が必要ではないかと。	
			当年度のK P I 達成状況				未達成				

事業名	丹波自然運動公園周辺整備事業（森の京都関連事業）	担当課					【土木建築課】					産建部会の評価			意見等	
K P I	京丹波町の交流人口を令和6年度に4,900千人に拡大する。	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	3	○現状どおり ・町内アクセスの向上を継続する必要がある。 ○一部改善 ・昭和61年3月28日都市計画の街路事業として実施すること。 ・費用対効果はあるのか。						
			4500千人	4600千人	4700千人	4800千人	4900千人									
		実績	R2	R3	R4	R5	R6	一部改善	2							
細事業	町道蒲生野中央線道路改良事業		2994千人	3414千人	3870千人	4141千人	4,606千人	抜本的改善	1							
		当年度のK P I 達成状況					未達成									

総合計画審議会(創生戦略有識者会議)の評価と意見等

事業名		地域ふるさと再生事業		担当課		【土木建築課】		産建部会の評価		意見等		
K P I	民宿の設置戸農家数（累計）	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	4			
			-		1戸		1戸	一部改善				
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善				
細事業	駅再生プロジェクト 国定公園施設整備事業	-	3戸	2戸	2戸	2戸						
		当年度のK P I 達成状況				-						

(エ) 安全な生活基盤整備

事業名		効果的な道路等維持管理事業		担当課		【土木建築課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	道路施設の修繕件数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5	○現状どおり ・町内安全には必要不可欠な事業と考える。	
			60件	60件	60件	60件	60件	一部改善			
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
細事業	道路維持工事 交通安全施設整備工事 道路維持管理システム構築業務		54件	40件	40件	64件	66件				
			当年度のK P I 達成状況			達成					

事業名		橋梁維持修繕事業		担当課		【土木建築課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	橋梁の修繕率	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5	○現状どおり ・町内安全には必要不可欠な事業と考える。	
			10%	20%	30%	40%	50%	一部改善			
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
細事業	橋梁修繕工事 橋梁点検業務			R2	R3	R4	R5	R 6			
		30%		85%	88%	88%	82%				
		当年度のK P I 達成状況		達成							

事業名		公営住宅維持修繕事業		担当課		【土木建築課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	町営住宅の長寿命化に向けた改善戸数	目標	R2	R3	R4	R5	R 6	現状どおり	5		
			12戸	9戸	12戸	2戸	14戸	一部改善			
		実績	R2	R3	R4	R5	R 6	抜本的改善			
細事業	町営住宅改善工事	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸					
		当年度のK P I 達成状況			未達成						

(オ) 「災害の少ないまち」での防災まちづくり

事業名		地域防災力向上事業		担当課		【総務課】		総務文教部会の評価		意見等	
K P I	【代表】消防団員数 自主防災組織数	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	4	○現状どおり ・学校の防災教育にも支援していただきたい。 ○一部改善 ・自主防災組織を区（自治会）単位で組織することは、区の規模によっては難しい区もある。そうした区にあっては、自治組織と自主防災組織を分けても意味がなく、若い世代が少なく高齢化が進む中では、自治組織の維持に苦慮している現実がある。 2次避難所の単位としては、旧村単位となっている様に思う。自主防災組織が必要となるのは2次避難所ではないかと考えるので、その地区内の区が協同して自主防災組織を組織することも有効と考える。また、2次避難所が災害時に避難所として機能しないことも考えられるので、地区内の1次避難所や神社、寺などを2次避難所として活用できないかなども検討しておく必要がある様に思う。 ○抜本的改善 ・自らの休日を返上して訓練している消防団の賃金を上げるべき。危険と隣り合わせなのに賃金が安く、付き合い日も多い。誰もやりたくないと思う。	
			850人	850人	850人	850人	850人	一部改善	1		
細事業	消防団活動運営事業 公民館等集会所耐震化事業 原子力災害住民避難訓練 自主防災組織育成事業	実績	R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善	1		
			785人	768人	716人	694人	667人				
		当年度のK P I 達成状況		未達成							

(カ) 持続可能な地域（ふるさと）づくりの推進

事業名		再生可能エネルギー推進事業		担当課		【農林振興課】		産建部会の評価		意見等	
K P I	バイオマス関連施設就業者数（林業関係者含む累計）	目標	R2	R3	R4	R5	R6	現状どおり	6		
			1人	1人	1人	1人	1人	一部改善			
			R2	R3	R4	R5	R6	抜本的改善			
細事業	森林資源のフル活用プロジェクト 食と農とエネルギーの循環利用プロジェクト	実績	3人	4人	4人	4人	4人				
			当年度のK P I 達成状況				達成				